

学生屋台甲子園

企画・運営 会社概要

株式会社ズーノ

奈良県橿原市内膳町3丁目8-5 BizWork101

事業内容

- 戦略企画立案
- 集客代行
- WEBサイト制作
- 社会課題解決事業



屋台プロジェクト

学生屋台甲子園

「自ら計画して決定し行動できる人材の育成」プログラム

学生屋台甲子園の目的

このプログラムは、奈良の経済活性化に活躍する人材を育てるることを目標に、屋台運営を通して学生が、模擬株式会社を設立し、事業計画、スタッフ確保、仕入れ、製造、集客・販促、販売、給料・支払い、決算、納税までの一連のサイクルを体験する「学生が経営を体験」できる屋台プログラムになります。

学生が経営を学ぶための課題

- ・ 学校で教える科目が存在しない
- ・ 先生では教えてあげれない
- ・ SDGsを実践する機会が少ない
- ・ 実践できるイベントがない
- ・ そもそも予算がない

学生屋台甲子園で解決

- ・ 学生が経営を学べる新たなコンテンツ
- ・ 地元の商材・食材を周知できるキッカケ
- ・ 学生と地域の交流が生まれる
- ・ 奈良の経営者と学生たちの交流ができる
- ・ 経費や赤字を気にせずチャレンジできる

このプロジェクトに関わる機関

- ・ 奈良県の高校、専門学校、大学の学生
- ・ イオンモール株式会社
- ・ 奈良県の企業や飲食店の経営者
- ・ 奈良県（仮）
- ・ 大和郡山市（仮）
- ・ 奈良県PTA協議会（仮）

学生による屋台甲子園の開催

学生の屋台甲子園は
「自ら計画して決定し行動できる人材の育成」プログラムです。

このプログラムは、**奈良の経済活性化に活躍する人材を育てる**ことを**目標**に、毎年、屋台運営を通して高校生が、模擬株式会社を設立し、事業計画、スタッフ確保、仕入れ、製造、販促、販売、給料・支払い、決算、納税までの一連のサイクルを体験する「学生経営体験」屋台プログラムになります。



学生屋台甲子園の実績報告

実施日:2023年11月11日(土)

場 所:竹取公園(奈良県北葛城郡広陵町)

出店校:奈良県立商業高等学校(部局たまつえ)

出店数:5屋台(内:生徒12名)

こんなことがありました。美容系の仕事に興味を持つ社長(高校生)のネイルチップ体験型店舗は、はじめは来店数が少なく悩んでいました。どうすれば来店が増えるか、自分たちでお客様目線で考え、圧迫感があった商品ディスプレイの机を後ろに移動させて、入りやすいようにしてから呼び込みすることで満員にすることに大成功♪

また将来、経営者になりたい学生のわたがし屋さんでは、ただ綿菓子を販売するだけでなく、お子さん自身で、自分でわたがしを作ることができる体験型わたがし屋さんで行列を作っていました。

また飲食店の1店舗では、小さなお子さんの滞在時間を増やすために、飲食とは関係のない「縁日の遊べるスーパー・ボールすくい」などを設置して集客に成功して売上を伸ばしていました。

このように、自身で考え計画して行動できる人材を育成しています。



